

地域医療体制確保加算の施設基準に係る届出書添付書類

1 届出を行う加算 (あてはまるものを1つ○で囲むこと)		1 : 地域医療体制確保加算 1 2 : 地域医療体制確保加算 2	
2 当該加算の届出を行う 病棟の種別及び病床数	入院基本料又は 特定入院料	病棟 (室) 数	病床数
		棟 (室)	床
		棟 (室)	床
		棟 (室)	床
		棟 (室)	床
		棟 (室)	床
		棟 (室)	床
		合計	—
3 救急用の自動車等による 搬送実績	期間 : () 年度 4 月 ~ 3 月		
	上記期間における救急用の自動車等による搬送件数 : () 件		
4 届出状況	☐ 「A 1 0 4」特定機能病院入院基本料 ☐ 「A 2 0 0」急性期総合体制加算 ☐ 「A 2 3 7」ハイリスク分娩等管理加算 (ハイリスク分娩管理加算に限る。) ☐ 「A 3 0 3」総合周産期特定集中治療室管理料 ☐ 「A 3 0 1 - 4」小児特定集中治療室管理料 ☐ 「A 3 0 2」新生児特定集中治療室管理料		
5 指定状況	☐ 総合周産期母子医療センター ☐ 地域周産期母子医療センター		
6 病院勤務医の負担の軽減及び処遇の改善に資する体制	様式40の16に記載すること。		
7 特定診療科 (特別な配慮を行う診療科を3つ以内 (外科系診療科全体を特定する場合は2つ) で特定し、□に✓を記入すること。)	☐ 消化器外科 ☐ 心臓血管外科 ☐ 小児外科 ☐ 循環器内科 ☐ 外科系診療科全体		

8 特定診療科における勤務環境改善の取組 (該当する全ての□に✓を記入すること。)	特定診療科名	(科)
	☐ 交代勤務制	
	☐ 常勤医師を3名以上配置 ☐ 夜勤時間帯に1名以上の医師が勤務 ☐ 夜勤を行った医師の翌日の日勤帯を休日としている ☐ 日勤から連続して夜勤を行う場合、当該夜勤時間帯に2名以上の医師が勤務し、日勤から連続勤務となる者は4時間以上の休憩を確保する ☐ 原則、夜勤時間帯の診療は、夜勤医師のみによって実施されていること	
	☐ チーム制	
	☐ 休日等において、2名以上の緊急呼び出し当番を配置 ☐ 休日等において、当該診療科における診療が必要な場合は、原則として緊急呼び出し当番又は当直医(当該診療科以外の医師を含む。)が行う ☐ 夜勤時間帯に緊急呼び出し当番を行う者について、勤務間インターバルを確保している	
	☐ 医師事務作業補助体制加算を届け出ており、当該医師事務作業補助者が、特定診療科の病棟又は外来等に配置されている	
	☐ 術前術後の管理等に携わる看護職員について、集中治療、術後疼痛管理、呼吸ケア等、特定診療科に係る適切な研修を修了した者がいる	
	特定診療科名	(科)
	☐ 交代勤務制	
	☐ 常勤医師を3名以上配置 ☐ 夜勤時間帯に1名以上の医師が勤務 ☐ 夜勤を行った医師の翌日の日勤帯を休日としている ☐ 日勤から連続して夜勤を行う場合、当該夜勤時間帯に2名以上の医師が勤務し、日勤から連続勤務となる者は4時間以上の休憩を確保する ☐ 原則、夜勤時間帯の診療は、夜勤医師のみによって実施されていること	
☐ チーム制		
☐ 休日等において、2名以上の緊急呼び出し当番を配置 ☐ 休日等において、当該診療科における診療が必要な場合は、原則として緊急呼び出し当番又は当直医(当該診療科以外の医師を含む。)が行う ☐ 夜勤時間帯に緊急呼び出し当番を行う者について、勤務間インターバルを確保している		

